

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2021 vol.182

3月号

特集
桜の季節がやってくる





01. 春の風物詩である桜。02. 桐原地区。03・08. 中央公園（鶴殿）。04・10. 大里親水公園（大里）。05・12・13. 平尾井地区。06. フラワーロード。07・11. ふるさと資料館（大里）。09. ふるさと歴史館（鶴殿）。14. 井田神社（井田）。15. 阪松原地区。16. 飛雪の滝キャンプ場（浅里）。17. 田代公園（大里）。

春の風物詩である「桜」。町内でも、さまざまな品種が、至るところで咲き誇っています。今回の特集では、写真とともに町内の桜の名所をご紹介します。舞い散る桜の花びらに風情を感じながら、春の訪れを楽しみましょう。

特集 桜の季節がやってくる

町内の

おすすめ桜スポット

町内のおすすめ桜スポットを写真と地図でご紹介します。ご紹介する場所以外にも桜がきれいに咲く場所は数多くあります。ぜひ町内で咲き誇る桜を楽しんでください。



井田農村公園

井田農村公園には、東屋があるので、春を感じながら読書をされてみるのも、いいかもしれません。また、公園の周辺にも桜は咲いているので、花見におすすめです。



浅里地区

浅里地区は地域全体に桜が多く植えられているので、集落を少く歩くだけでも桜が楽しめます。また、キャンプ場周辺では桜並木と熊野川を望みながら歩くことができます。



平尾井地区

平尾井薬師へと向かう途中に、数多くの種類の桜が植樹された桜山があります。ベンチも用意されており、たくさんの桜が目の前に広がり花見をするにはうってつけです。



北川公園

北川公園は役場のすぐ隣にある公園です。役場を訪れた際にのんびり桜を楽しめることをおすすめします。春の訪れを目の前で感じてみてはいかがでしょうか。



クマノザクラを知っていますか？

クマノザクラは、学名を *Cerasus kumanensis* とし、バラ科サクラ属の樹木で、紀伊半島南部の奈良県、三重県、和歌山県に分布し、この地域の山間部などではごく普通に見られるものです。

これまでは早咲きのヤマザ

クラとして認識されていましたが、森林総合研究所の勝木俊雄氏が平成28年春から、調査をはじめたところ、固有の特徴を多く持つことが判明したため、既存種の突然変異などではなく、新種と結論づけ、熊野地方にちなみ「クマノザクラ」と命名されました。

クマノザクラの特徴



ソメイヨシノのように人工交配などで生まれた栽培品種は多くありますが、国内に分布する野生種はこれまで9種しか確認されておらず、1915年のオオシマザクラ以来の10種目の品種となります。鮮やかなピンク色の花が美しいクマノザクラは、ヤマザクラよりも早く2〜3月ごろに咲くこと、花序に2個の花がつき、花柄が無毛、葉が細長くて小さいといった特徴があります。

どこで見られるの？

町では、林道北松杖浅里線沿いや熊野川体感塾付近、子ノ泊山の登山口付近などで自生したクマノザクラを見ることが出来ます。みなさんもクマノザクラを探して、少し早い春の訪れを感じてみてはどうでしょうか。

桜を通して

紀宝町を訪れるきっかけになれば

NPO 法人
「熊野さくらの会」代表

田尾 友児 さん



「熊野さくらの会」として植樹活動や保全などを行い約20年になります。

活動を始めるときは、桜には人を引き付ける魅力があるので、紀宝町にも地域の人に喜んでほしい、地域おこしになるような桜の名所ができればとの思いからです。

最初は、色々な種類の桜を植えて年中桜が見えればと思っていましたが、桜はぱっと咲いてぱっと散るのが魅力だと感じ、それから少し早咲きの桜を植えるようにしています。

そして、3年前からクマノザクラの植樹を始めました。クマノザクラが発見されたときは、自分たちの会の名前とほとんど同じという共通点があり、紀宝町でも植えたいと思っていました。たまたま植樹活動を行っていたつながらクマノザクラの苗木を譲ってもらえるようになり、植えるようになりました。

植樹したクマノザクラが見ごろになるのは少し先になりますが、いろいろな人に来てもらえるようになればうれしいです。

学びたい気持ちを応援

紀宝町奨学生を募集します

町では、能力があるにもかかわらず、経済的な理由によって高等学校などの修学が困難な方に対し、令和3年度紀宝町奨学金を支給します。

返還が不要な給付型の奨学金ですので、応募資格に該当する方は、ぜひ申請してください。

【応募資格】

本人または、生計を同一にする家族が紀宝町に住所を有し、高等学校に在籍されている方
※高等専門学校に在籍する方は、第3学年終了までを支給対象とします。

【奨学金の支給額】

年額 60,000 円以内
※給付型のため、返還の必要はありません。

【募集期間】

3月18日（月）～4月30日（金）

【募集人員】

新1年生3名以内、新2年生2名以内、新3年生2名以内

【申請の手続き】

町教育委員会および町内中学校に備え付けている奨学金支給申請書に必要事項をご記入のうえ、その他必要書類と合わせて提出してください。

【結果の通知】

町教育委員会において選考を行い、結果を本人に通知します。

▶申し込みなど詳しくは、町教育委員会教育課（☎33-0341）までお問い合わせください。



一緒に田舎の魅力を発信しませんか

「紀宝町げんき塾」のメンバーを募集

町では、紀宝町を元気にしたいと願う若者を対象に、「紀宝町げんき塾」を開講し、「まちの賑わい」をテーマに、会議やグループワークを重ねています。

来年度は、この地域ならではの体験や田舎の魅力を自分たちで体験し動画などで発信していく予定で、一緒に活動してくれるメンバーを募集します。楽しく塾生として活動してみませんか。みなさまのご参加をお待ちしています。

【対 象】町内に在住または勤務する、20歳以上50歳以下の方

【活動期間】4月から令和4年3月末まで

※月1回程度開催予定

【参 加 費】無料 ※報酬の支給はありません。

【申込期限】3月26日（金）

▶申し込み方法など詳しくは、今月号の折り込みチラシをご覧ください。役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

業務効率化のため3月31日をもって

町民バスに設置の文書箱を廃止

町では、町民バスに設置している役場行きの文書箱を、利用件数が少ないことから業務効率化を図るため、3月31日をもって廃止します。

相野谷診療所、まなびの郷に設置している役場行きの文書箱は引き続きご利用できます。

また、移動支所にて各種提出書類の受け付け業

務を行っていますので、お気軽にご利用ください。

▶詳しくは、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。



お支払いの手間や納め忘れが解消されます

町税などの納付は便利で安心な口座振替で

町では、町税などのお支払いに、指定の口座から自動的に引き落としされる「口座振替」を推進しています。お支払いの手間や納め忘れを解消するために、便利で安心、確実な口座振替をぜひご利用ください。

【対象科目】

税務住民課：町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

福 祉 課：保育料、保育給食費、後期高齢者医療保険料

環境衛生課：水道料、浄化槽使用料

【届け出に必要なもの】

- 口座の通帳
- 通帳届出印

【口座振替可能な金融機関】

百五銀行・第三銀行・新宮信用金庫・紀陽銀行・伊勢農協・郵便局・近畿労働金庫（水道料のみ）

【受付窓口】

口座振替可能な金融機関の窓口、および役場各担当窓口

【注意点】

- 口座振替の届出から登録が完了するまでに1か月程度必要です。
- 残高不足などで口座振替ができなかった場合は納付書にてお支払いください。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）、福祉課（☎33-0339）、環境衛生課（☎33-0343）までお問い合わせください。



軽自動車税は4月1日時点の状況で課税します

軽自動車などの廃車、名義変更手続きはお早めに

軽自動車税は毎年4月1日の時点で登録がある軽自動車などを対象に1年分の税金を課税します。

所有している軽自動車を「今後使用しない」、「盗難された」、「他の人に譲った」などの場合には、3月末までに廃車または名義変更の手続きをしておかないと、課税の対象となりますので、ご注意ください。

車両区分別の手続き場所は右表のとおりです。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

軽自動車などの問い合わせ先

車両区分	問い合わせ先
・原動機付自転車 125cc以下、ミニカー	役場税務住民課 紀宝町鶴殿324番地 (☎0735-33-0337)
・小型特殊自動車	
・二輪車 126cc以上	三重県紀南自家用自動車協会 御浜町阿田和4926番地5 (☎05979-2-1404)
・三輪以上の軽自動車 660cc以下	

※手続きに必要なものは、問い合わせ先へご確認ください。

3月末までに交付申請を行った方を対象に

マイナポイント事業が延長されます



国が行うマイナポイント事業の期限が3月末から9月末までに延長されます。

すでにマイナンバーカードを取得している方や3月末までにマイナンバーカードを申請した方は、9月末までに、マイナポイントの申し込みおよびキャッシュレス決済サービスを利用することで、マイナポイントを取得できます。

3月のマイナンバーカード休日特設窓口は、3月14日（日）午前8時30分から正午まで、役場税務住民課で行っていますので、ご利用ください。

マイナポイントってなに？

マイナンバーカードを使って予約・申込を行い、選んだキャッシュレス決済サービスでチャージやお買い物をすると、そのサービスで、ご利用金額の25%分のポイントがもらえるしくみです。



詳しくはこちら

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

雨量情報や河川の情報が簡単にチェックできます

「紀宝町防災情報システム」を配信しています

町では「町防災情報システム」の配信を行っています。パソコンやスマートフォンなどから町内に設置している雨量計や水位計、ダム の放流状況などのデータを確認することができます。

これから雨の多い時期を迎えますので、ご自身の身を守るためにもぜひご活用ください。

また、防災情報については Twitter でもお知らせしています。

ぜひ紀宝町防災情報 " @ bosai_kiho " への登録をお願いします。



町防災情報システム

町防災情報システムアドレス
http://www.kasen.town.kiho.lg.jp/



▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

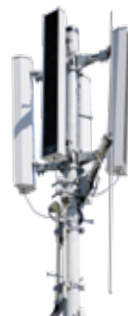
日々の防災対策のひとつとして

防災行政無線が電話で確認できます !!

町では、自宅電話や携帯電話からフリーダイヤルにより、防災行政無線放送の内容を確認できるシステム（音声応答装置）を導入しています。放送の内容を確認したいときは、フリーダイヤルで同じ放送を聞くことができます。

フリーダイヤル **☎0120-334-119**

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。



利用状況等を踏まえ3月31日をもって

旧相野谷トンネルを封鎖します

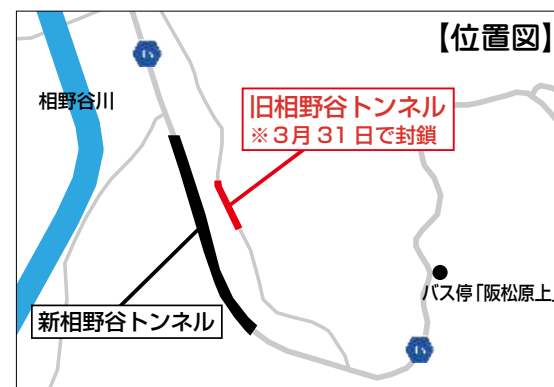
桐原地区にある旧相野谷トンネルは、築造されてから今年で84年が経過し、経年劣化によるひび割れや漏水などが発生しています。また、平成22年には県道紀宝川瀬線バイパス（新相野谷トンネル）が整備されたことで、旧トンネルの利用状況は大きく減少しています。

そのような状況を踏まえ、3月31日（水）をもって旧相野谷トンネルを封鎖します。道路を利用されている方には、ご理解いただきますようお願いいたします。

▶詳しくは、役場基盤整備課（☎33-0357）までお問い合わせください。



封鎖される旧相野谷トンネル



【位置図】

旧相野谷トンネル
※3月31日で封鎖

バス停「阪松原上」

現在4月1日以降の接種に向けた準備を進めています

新型コロナウイルスワクチンの接種



町では、新型コロナウイルスワクチンが承認された場合に、速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位を踏まえ、接種体制の準備を進めています。

【接種の優先順位】

- ① 医療従事者など
- ② 高齢者（令和3年度で65歳以上になる方）
- ③ 基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
- ④ ①～③以外の方

※町が実施する接種は②～④です。

【接種スケジュール】 4月1日以降

【接種費用】 無料

【クーポン券の発送】

優先順位に応じて、順次ワクチン接種のクーポン券（接種券）を発送する予定です。なお、高齢者に対して、3月中旬以降に発送できるよう準備を進めています。

【接種回数】 2回

※上記内容は、2月15日時点の情報です。今後国が示すスケジュールによって変更する可能性があります。詳しい情報が確定次第、改めて町ホームページ、折り込みチラシなどで情報提供します。

▶詳しくは、新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル（☎33-0363）までお問い合わせください。



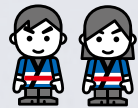
01. 機械器具点検。02・05. 消火活動。03. 救護訓練。04. 防災訓練。

こんにちは、私たちは紀宝町消防団です。消防団と聞いても、あまりなじみのない方も多いのではないのでしょうか。町では令和3年2月1日現在、163人が団員として所属しています。普段はそれぞれの仕事をしていますが、いざというときには活動服に着替え、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づいて現場に駆けつけます。現場では、消防署と連携した消火活動に加えて、災害時の救助や行方不明者の捜索など、状況に応じて幅広い活動を行っています。また、近年増えている台風や豪雨、津波への水防も大切な仕事です。このほかにもイベントでの防災啓発、定期的な設備の点検や

紀宝町消防団をご存知ですか

Fire Report ーいざい紀宝町消防団ー その一

消防団に入りませんか？ 新規入団者募集！



消防団では新規団員を随時募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上で、男女は問いません。
▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

日常の訓練を通して、災害に備えています。これから毎月、消防団の活動や防災に関することを紹介していく予定です。消防団を身近に感じてもらえればうれしいです。防災力の向上を図るためには、地域のさまざまな組織との連携を図ることが重要です。みなさまのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

◆お仕事は？

(例)三和サッシで、サッシなどの取り付けや修理、営業をしています。

◆入団のきっかけは？

以前住んでいた愛知県で消防団に入っており、地元でもみなさんの役に立ちたいと思って入団しました。父親とともに親子で活動しています。

◆趣味は？

体を動かすことが好きで、週に2回くらいソフトバレーをしています。

◆みなさんに一言

常日ごろから団員としての意識を持ち、呼び出しがあればすぐに向かえるよう心がけています。住民のみなさんは防災意識が高いので、ぼくたちも一体となってさらに深く防災に取り組んでいきたいです。

相野谷地区は水害が多い地域なので、台風や大雨の日はずごく様子が気になります。



相野谷地区は水害が多い地域なので、台風や大雨の日はずごく様子が気になります。

今月の消防メン☆ 団員紹介 No. 1

Information 熊野市消防本部

3月1日から7日は春の火災予防運動週間 冬から春は火事発生の危険性が高い季節です

冬から春にかけて、山や田畑では枯れ葉や枯れ草が多くなることに加え、空気の乾燥やフェーン現象などから、火事発生の危険性が高くなる季節です。山火事や田畑での火事を起こさないために火の取り扱いには気をつけましょう。

◆山火事・田畑での火事を防ぐ6つのポイント

- 野焼きはしないこと
- 枯れ草のある場所など、火災の発生しやすい場所では、たき火をしないこと
- たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- 強風時や乾燥時には、たき火などをしないこと
- たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- 火遊びはしないこと



◆春の火災予防運動

3月1日から7日まで、「その火事を防ぐあなたに金メダル」をスローガンに春季全国火災予防運動が実施されます。

私たちの大切な命、財産を失わないために、火災を発生させないように注意しましょう。

▶詳しくは、熊野市消防本部予防課（☎0597-89-0994）または紀宝分署（☎32-4545）までお問い合わせください。

Information 熊野市消防本部

火災から自分や家族の命を守るために

設置していますか？住宅用火災警報器

昨年、住宅火災で亡くなった方のおよそ半分は「逃げ遅れ」です。また、住宅火災で亡くなった方の約7割は65歳以上の高齢者が占めています。

火災が発生したときに警報音で知らせてくれる住宅用火災警報器を設置することで、火災に早く気づき、逃げ遅れを減らし、命を守ることができます。また、住宅用火災警報器の設置は義務化されています。自分や家族の命を火災から守るために、設置していない家庭は、早急に設置しましょう。

◆設置箇所

設置が義務となっているのは

- ◎全ての寝室
- ◎階段（1階以外に寝室がある場合）

台所は設置の義務はありませんが、火災の早期発見につながります。

◆住宅火災を防ぐ7つのポイント

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具や衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器などを設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

▶詳しくは、熊野市消防本部予防課（☎0597-89-0994）または紀宝分署（☎32-4545）までお問い合わせください。

地域おこし協力隊 活動日誌

vol.46

新隊員を紹介します⑤

2月から新たに地域おこし協力隊として
着任したメンバーを紹介します。

新隊員は熊野川体感塾の運営に関するこ
と、川舟の操船、ガイド、修繕に関するこ
となど、主に熊野川体感塾での活動を中心
に行っていく予定です。

◆地域おこし協力隊になったきっかけは？

都市部で働くうちに、古くからあるものを大
事にして、自然のなかで暮らしたいという想い
が生まれてきました。知人から地域おこし協力
隊の制度を知り、川舟の操船や舟大工という点
にひかれたので応募しました。

◆趣味は？

去年から始めて今はまっているのは将棋です。
400年前と変わらないルールで今も遊んでいるの
がすごいと思います。普段はスマホで遊んでいま
すが、将棋盤と駒を持ってきましたので、対戦相
手を募集中です（笑）



New member

北原 潤希

きたはら じゅんき

埼玉県さいたま市出身。都市
部で働くうちに自然とともに
暮らしたいという想いが生ま
れた。川舟の操船や船大工に
ひかれたことから地域おこし
協力隊に応募。

◆紀宝町のイメージは？

自然が豊かで、都会に比べ温かみのあるやりと
りが多いなという印象です。

◆今後の目標、抱負は？

操船、大工ともに素人なので、まずは船舶免許
を取り船の操作ができるようになることが今の目
標です。また、情報の発信や横のつながりも作っ
ていながら、熊野川体感塾の運営の一員として、
貢献できるようにがんばります。

訪れた方々に自然に触れ合う機会を提供するな
かで、改めて暮らし方を考えたり、過去に想いを
馳せてもらえるようになればと思います。

紀宝警察署 からのお知らせ

ネットには危険がいっぱい!!

スマートフォンが普及し、インターネットが手
軽に使えるようになり、子どもたちが犯罪やトラ
ブルに巻き込まれるケースが増えています。

また、春休みや新学期がスタートする時期など
は、新しい環境となってお子さんの交友関係、活
動範囲が広がり危険性も増加します。

保護者の方は、犯罪やトラブルからお子さんを守る
ために、フィルタリングの利用や日ごろから家庭での
コミュニケーションをとり、インター
ネットの危険性を教え、一緒に家庭の
ルールを作って、犯罪にあわない環境
作りをしてあげましょう。



—— 紀宝警察署（☎33-0110） ——

ごみは資源 のコーナー

ごみカレンダーの表記が変わります

4月からごみカレンダーの表記が「燃料ごみ」
から「可燃ごみ」に変わります。

また、これまで「資源にならないごみの日」に
出していた一部のごみが「可燃ごみの日」に出す
ことができます。

詳しくは、来月号の広報および折り込まれるご
み収集カレンダーをご確認ください。

ポイント♪

可燃ごみの日に出せるものは、
一例として、CDやDVD、歯
ブラシ、ろうそくなどです。

ごみのお兄さん
カサヤスくん

— 役場環境衛生課（☎33-0338） —

浄化槽が 浸水してしまったら

浄化槽は台風や大雨など
で浸水しても、水が引けば
浄化槽内の水位も下がり浄
化槽本体は通常どおり使用
することが出来ます。しか
し、ブローア（浄化槽内に
空気を送る装置）の故障な
どの被害が発生する場合が
あります。

町営浄化槽がこのような被
害にあったときは、ブローア
の修繕や交換などは、町で対
応します。

また、大量の土砂流入など
自然災害により、浄化槽本体
を入れ替えなければならない
場合には、町が国の補助事業
などを活用して、浄化槽の設
置替え工事を行います。

今後、くみ取り式便所や単
独浄化槽からの設置替えを希
望される方は、補助金（表①

何でも
聞いてください♪

環境衛生課 中野良太

町営浄化槽の ここがポイント!!

浸水でブローアが壊れると

ブローアが故障すると、浄化槽内の微生物
に酸素が届かなくなってしまい、正常に汚水
処理ができなくなります。浸水したときなど
は、ブローアが正常に動いているか確認をお
願いします。

町営浄化槽は、浄化槽の維持管理を行うだ
けでなく、ブローアなどが故障した場合の修
繕にも対応しています。

参照）があります。補助金
を活用して、町管理の浄化槽設
置をご検討ください。

▼詳しくは、役場環境衛生課
（☎33-0338）までお問
い合わせください。

表① 浄化槽設置替え補助金の額

補助金の内容	補助金の額
浄化槽までの配管費用	上限6万円
単独浄化槽の撤去費用	上限9万円

Purified

シリーズ ストップ地球温暖化 その131

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ 自動車

エコドライブは
安全運転

ふんわりアクセルを心がけ

発車後の5秒で20km/hくらいになるエコ
スタートを行った場合

年間削減効果

ガソリン 83.57 L
CO₂ 194.0 kg

年間節約金額

約 11,950 円

〔出典：経済産業省資源エネルギー庁／家庭向け省エネ情報〕

ひとりで悩まないで

お気軽にご相談ください

「しつけがうかしくない」「育児に自信がない」「学校に行かない、行けない」などの子育てで悩んでいませんか。

令和2年10月から、この地域に、子どもの悩みや家庭の悩みを相談できる専門機関として、児童家庭支援センター「きしゅう」が開設されました。

のびのび解放日

児童家庭支援センター「きしゅう」では、下記の日程で施設を開放しています。

- 【日程】 毎週火曜日
- 【時間】 午前10時～午後4時
- 【会場】 児童家庭支援センターきしゅう（旧市木保育園跡地）
- 【対象】 0歳～18歳
- ※小さい児童は、保護者の同伴をお願いします。
- 【その他】 飲食持ち込み可
- ※センター内では、自己責任でお願いします。

児童家庭支援センターは、県や市町、学校、児童相談所などの関係機関とも連携し、子どもにまつわるさまざまな支援を行う機関です。

◆相談は無料で
家庭への訪問も行います

児童家庭支援センター「きしゅう」は、御浜町の旧市木保育園跡に開設しており、発達検査や心理相談など専門的な相談にも対応しています。

相談は無料で、必要に応じ家庭への訪問なども行います。

【開所時間】
午前9時～午後5時（平日）
※電話やメール相談については、365日24時間受付

【対象エリア】
紀北町から紀宝町までの東紀州地域全域

▼詳しくは、児童家庭支援センター「きしゅう」(☎0597-9211800)または、メール(kohodsgcw@zh.ztv.ne.jp)にてお問い合わせください。

Books

図書館だより



鵜殿図書館
岸 図書館長

62通の応募から

愛称が「紀宝はぐくみの森」に決定!!

令和3年4月上旬オープン予定の図書館と子育て支援センターの複合施設の愛称を令和2年12月1日から25日まで公募したところ、9歳から93歳まで幅広い世代の方々から、全部で62点の応募がありました。たくさんの方々の愛称案を応募いただき、ありがとうございました。

応募作品のなかから愛称選定委員会で選考した結果、複合施設の愛称は「紀宝はぐくみの森」に決定しました。採用されたのは、谷口ゆりさんの作品です。

「親鳥がヒナを抱いて育てるように、子どもをみんながいつくしみ、はぐくみ大きく成長して巣立つてほしいという想い」を込めて名付けられ、選定員から「図書館と子育て支援センターは、知識や心、人と人とのつながりをはぐくむ場所になると思います。利用者みなさまのはぐくみの場所として親しみを持ってもらえると思います。」などのコメントが寄せられました。



1月末で工事が完了し、引越し作業が進む複合施設

4月上旬のオープンにあわせ、来月号の広報にて、「紀宝はぐくみの森」のご紹介をしますので、お楽しみください。



鵜殿図書館 (☎32-4646)

◆日時：火～日曜日（祝日を除く） 午前9時30分～午後6時

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後日）や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局（紀伊井田、御船、相野谷）において、住民票等の発行もできます。

表①：3月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
月曜日	1日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	8日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	15日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	22日	上野農事集会所	15:00～16:15
	29日	飛雪の滝キャンプ場	9:00～10:15
火曜日	2日	北松杖多目的集会施設	10:30～11:45
	9日	中村多目的集会施設	13:30～14:45
	16日		
水曜日	3日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	10日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	17日	井田公民館	13:30～14:45
木曜日	24日	地下集会所	15:00～16:15
	31日		
金曜日	4日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	11日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	18日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	25日	下り場集落センター	15:00～16:15
		高岡防災センター	9:00～10:15
土曜日	5日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	12日	紀宝町役場（移動図書館のみ）	14:00～16:00
	19日		
日曜日	26日		

▶詳しくは、役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

Quiz

広報クイズ

【問題】

- ① 特集 今年も〇の季節がやってくる
- ② 4月以降「燃料ごみ」から「〇〇ごみ」に表記が変更
- ③ 複合施設の愛称が「紀宝 〇〇〇〇の森」に決定
- ④ まなびの郷で、わくわく〇〇教室を開催
- ⑤ 今月の今昔物語 桐原地区「〇〇橋」

◆応募資格
紀宝町内に在住の方

◆応募方法
ハガキかメール(kohodsgcw@town.kiho.lg.jp)で、クイズの答えり周分(〇の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鵜殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上記写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆締め切り
3月11日(木)必着（当選者の発表は、来月号のこのコーナーで）

■2月号の正解
①15 ②16 ③子育て ④人権 ⑤ところみ

■2月号当選者
(応募総数46通・正解者46人 賞品は「不知火」)

・林 さとみさん(平尾井)
・中本 実雄さん(鵜殿)
・赤井 俊夫さん(鵜殿)
・上中 典子さん(井田)
・下地 砂登子さん(成川)

▼詳しくは、役場企画調整課広報係(☎33-0334)まで。



koho@town.kiho.lg.jp



トマト(品種：ごほうび)

3月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

こころの悩みを抱えていませんか

あなたの声を聞かせてください

新 型コロナウイルスの感染拡大に伴い、わたしたちの生活に大きな影響が出ています。なかには不眠、不安やイライラを抱え、心身の不調を感じている方もいるのではないのでしょうか。

悩みは、1人で抱え込まないことが大切です。誰かに話す（聴いてもらう）ことで、気持ちが軽くなるとともに、解決のヒントを得ることもできます。

あなたはひとりではありません。もしも悩みがある場合は下記の相談窓口などに相談してみましょう。

▼詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

◆電話での相談

相談窓口	電話番号	受付時間
こころの健康センター	059-253-7821	平日 9:00～16:00
こころの傾聴テレフォン	059-223-5237	平日 10:00～16:00
医療従事者の方のこころの相談窓口	059-223-5243	平日 9:00～16:00
役場みらい健康課	33-0355	平日 8:30～17:15
自殺予防電話相談	0120-01-7823	平日 13:00～16:00
自殺予防夜間・休日電話相談	059-223-5245	平日 16:00～24:00
		土日祝日、年末年始 9:00～24:00

※相談料金：すべて無料

◆SNSでの相談

特定非営利活動法人 自殺対策支援センター ライフリンク	特定非営利活動法人 BOND プロジェクト	特定非営利活動法人 チャイルドライン支援 センター	特定非営利活動法人 東京メンタルヘルス・ スクエア
SNS やチャットによる自殺防止の相談	10代20代女性のためのLINE相談	18歳以下の子どものためのチャット相談	年齢・性別を問わずSNSやチャットによる相談
			
詳しくはこちら	詳しくはこちら	詳しくはこちら	詳しくはこちら

今日は垣内和美保健師



こころが疲れたとき
1人で悩まず相談を♪

Health

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その161

管理栄養士
島博子

今月のお料理

塩分控えめ♪

春キャベツの白あえ風サラダ

今回は春キャベツを使ったサラダのご紹介です。

春キャベツはフワフワしてやわらかく、生で食べるのがおすすめです。サラダはもちろん、あえものに使うのもいいですね。キャベツは、緑が濃い外側の葉にビタミンCが多く含まれているので、むきすぎないようにしましょう。また、キャベツや白菜などの結球野菜と呼ばれる野菜は、茎にも栄養が多いので、残さず食べましょう。



One Point Advice

お好みでごまを加えてもGOOD♪

エネルギー（1人あたり）：約152kcal
塩分：約0.7g

【材料（2人分）】

春キャベツ … 4枚
にんじん … 10g
木綿豆腐 … 150g
マヨネーズ … 大さじ2
塩、こしょう … 少々

【作り方】

- ① キャベツは千切りにする。にんじんは千切りにし、さっとゆでる。
- ② 豆腐はすりこぎなどですりつぶし、マヨネーズを混ぜる。
- ③ ②に①を加えて混ぜ合わせ、塩、こしょうで調味する。

Cooking

Calendar

Health March Calendar

3月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ チェアエクササイズ	
3・10・24日	まなびの郷（午前9時15分～10時15分）
5・12・19日	大里多目的集会施設（午前9時15分～10時15分）
◆ まちかどエクササイズ	
3・10・24日	（午前10時40分～11時40分）
5・12・19日	まなびの郷（午前9時15分～10時15分） （午前10時40分～11時40分）
◆ スマイルヨガ	
5・12・19・26日	鶴殿福祉センター（午前10時45分～11時45分）
4・11・18・25日	まなびの郷（午前10時45分～11時45分）
◆ スポーツボイス	
2・16日	まなびの郷（午前10時～11時45分）
◆ 貯筋運動	
5・12・19・26日	神内構造改善センター（午後0時40分～2時30分）
8・22日	大里多目的集会施設（午前9時～11時）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

子どもとお母さん（会場 鶴殿福祉センター）

日	内容と開催時間
12日	パパママ教室（午後7時～8時30分）
23日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

3月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
7日	ましようクリニック	☎(29)7800 内科
14日	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
20日	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
21日	新谷クリニック	☎(23)2226 外科
28日	真砂小児科	☎(29)7313 小児科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ その181

今月のテーマ

16～39歳対象歯科健診を実施中

歯 や口の痛みなどのつらい症状が出てから歯科を受診される方が多いと思いますが、実は痛みが出てからでは、さらに痛みや苦痛を伴う治療が必要になることが多いものです。

大切な歯や口の健康を保つには、予防的に歯科医院でチェックしてもらい、初期のむし歯の処置や歯石を取り除いてもらうことが大切です。

昨年度の「16歳から39歳対象の無料歯科健診」では、4割近くの方に初期のむし歯、半数の方に歯石の沈着が見つかり、その後の治療につながっています。

この健診では、歯ブラシ以外にワンタフトブラシやフロスなど補助的口腔ケアグッズを使って毎日の歯みがきがワンランクアップできる工夫をしています。普段から歯みがきをしている方も口臭が気になる方や、口元のエチケットに気を配りたい高校生や新社会人にもぜひおすすめです。

1月末現在ではまだ定員に達していません。ご希望の方はお早めにお申し込みください。なお、無料健診には歯石除去や治療は含まれませんので、ご注意ください。

歯を大切に
しようね♪

竹田仁香歯科衛生士



応援を受けながら校区内を疾走

相野谷中学校が駅伝大会を実施

相野谷中学校は2月8日、桐原地区から高岡地区までをコースとした駅伝大会を行いました。

これは、生徒同士の絆を深めるとともに、冬の寒さに打ち勝つ体力づくりの一環として毎年行っているものです。

生徒たちは3チームに分かれ、上桐原バス停を出発し、南北浦バス停で折り返し、相野谷中学校に戻るまでの6区間、総距離約11.3kmのコースを完走しました。

沿道やチェックポイントでは、地域の住民や相野谷小学校の児童たちが手を振りながら一生懸命声援を送り、生徒たちは応援に応えるように元気に走っていました。

Town topics

2/8



小学生のエールを受けながら疾走する生徒



完成したマジックミラーのぞき箱をのぞきこむ子ども

ものづくりを通して科学の楽しさを知る

わくわく科学教室を開催

町は2月6日、まなびの郷で第3回わくわく科学教室「作ってあそぼう」を開催しました。

これは、さまざまな実験を通して科学の不思議さにふれ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたものです。

この日つくったものは、「キラキラジュエル」、「マジックスクリーン」、「マジックミラーのぞき箱」、「のぼり虫くん」の4種類で、参加した子どもたちは、目の前で起こる科学の不思議に興味津々で、保護者の方に協力してもらいながら、楽しそうにものづくりをしていました。

Town topics

2/6



税金の役割を学ぶ児童

Town topics

1/18

税は「社会を支えるための会費」

井田小学校で租税教室を開催

町は1月18日、井田小学校の6年生を対象に「税金ってなんだろう?」と題して、租税教室を開催しました。

これは、普段支払っている消費税などの税金がどのように使われているのかを知り、税金の必要性を理解してもらうために尾鷲税務署が中心となって毎年開催しているものです。

町職員が消費税など身の回りの税金について話したほか、税金の役割を伝えるDVDを放映し、税金は「みんなの社会を支えるための会費」と伝えました。

授業を受けた児童たちは「税金がなくなると大変になると思った」、「税金のおかげで無料で学校に行けていることを知った」などと税の仕組みや大切さを学びました。

「鬼は外、福は内」の声にあわせ

飯盛保育所で豆まきを実施

飯盛保育所は2月2日、節分にちなんで豆まきを行いました。2月の節分は立春の前日と定められており、今年は124年ぶりに2月2日が節分となりました。園児たちは手作りした鬼のお面をつけて行事に参加。3歳以上の園児たちは鬼の姿にふん装した職員に、2歳以下の園児たちは鬼のお面をかぶった年長さんを相手に元気よく「鬼は外、福は内」と言いながら豆や新聞紙を投げていました。

豆まきのほか、園児たちは「おにさんスクラム」を踊ったり、「まめまき」の歌を歌ったりして、日本の伝統文化を楽しんでいました。

Town topics

2/2



豆まきを行う園児たち

生活習慣病の予防を目的に

健康チェックイベントを開催

町は1月17日、鵜殿福祉センターで健康チェックイベントを開催しました。

これは、若い世代を対象に、早い段階から生活習慣病予防に取り組むきっかけづくりとして開催されたものです。

イベントでは、血液検査・体組成測定・糖尿病危険度チェック・骨の健康度測定・栄養相談・足指力測定の6つがチェック項目として行われました。

来場した約40人の参加者たちは、日ごろできない健康チェックを通して、自分の体を知り、健康づくりのきっかけにしていました。

Town topics

1/17



骨の健康度測定を受ける参加者



01



02

01. きれいになったプールで泳ぐウミガメ。02. ウミガメの甲羅をたわしでしっかりと磨く伊藤さん。

ウミガメふれあいパークで清掃作業

ピカピカの姿でお迎えの準備

道の駅紀宝町ウミガメ公園のウミガメふれあいパークのプール清掃が2月9日に行われました。

これは、ウミガメ公園を訪れる人に、きれいなプールで泳ぐウミガメの姿を楽しんでもらおうと、年に数回行っているものです。

今回は、地域こし協力隊の伊藤さんと同施設職員などあわせて5人が参加し、プール内の汚れなどを落したり、汚れたウミガメの甲羅をたわしで磨きました。

伊藤さんは「緊急事態宣言が明けたら、きれいになったウミガメをたくさんの人に見てもらいたいです」と話していました。

Town topics

2/9

KIHOKIDS No.181 はしゃぎっ子

3 月生まれの3歳児



なかくち えいね
中口 英音ちゃん（鵜殿）
 平成30年3月9日生まれ
 裕貴さん&真沙美さんの長男



たまき ゆうだい
玉置 雄大ちゃん（神内）
 平成30年3月20日生まれ
 洋平さん&りささんの長男



おきす いおり
置栖 衣織ちゃん（鵜殿）
 平成30年3月8日生まれ
 健文さん&佳奈美さんの長男



やまじ うた
山路 詠葵ちゃん（鵜殿）
 平成30年3月2日生まれ
 陽介さん&玲那さんの長女



おかもと うみ
岡本 海ちゃん（井田）
 平成30年3月15日生まれ
 敏治さん&美咲さんの次女

【募集】 満3歳の誕生日を迎える子ども（平成30年5・6月生まれ）を募集します。ご希望の方は、広報係（☎33-0334）までご連絡ください。申込期限は3月31日（水）まで。

お金をためてジープを買いたい！

あまし
尼嶋 孝成さん（北松杖・19歳）

◆お仕事は？

足場の組み立ての仕事をしています。4月で1年になります。

家の足場を組み立てることが多いのですが、3人でチームを組んで、3〜4時間で組み立てています。たくさん足場を運ぶので、体力、筋力を使い大変ですが、組み上がっていく様子が実感できるところにやりがいを感じます。

◆旅行に行くとしたら？

楽しそうな雰囲気があるので、浅草へ遊びに行ってみたいです。

◆チャレンジしたいことは？

ピザ釜の材料を買ったので、友達と一緒に作って、完成したらピザパーティーをすることです。

◆今の目標は？

お金をためてジープのブランドチェロキーという車を買って、色んなところへ行ってみたいです。

◆趣味は？

休日にあちこちドライブへ行って、スマホで滝や海などの景色を撮るのが好きです。

自然が豊かなところがいいですね。もっと活気あふれる町になればいいと思います。

KIHONYOUNG No.181 若い衆登場



故郷を思い出して

藤田 輝さん（成川）

地元を離れ、大学で6年学び、その後県内で2年働き、去年ようやく紀宝町に戻ってくることでできました。

たびたび帰省することはありましたが、いざ地元に戻って働くとなったときには、不思議な安心感を抱いたことを覚えてい

ます。不便なところも多少ありますが、このくらいが自分には住みやすいのだなど実際に地元を離れて感じました。

そんなこの町で印象に残っていることを思い返すと、小さいころから続けていたそろばんが一番に出てきました。

PROFILE

ふじた あきらさん

そろばんを通して諦めない気持ちを学んだ藤田さん。「これからも何事にも諦めずいろいろなことにチャレンジしていきたいです」と話していました。



県の大会で優勝したときの賞状

最初は特に楽しいとも思わずやっていた、嫌になることや、辞めたくなることも少なくありませんでした。それでも諦めずに続けられたのは、できるようになった達成感や周りの応援があったからだと思います。

そろばんでは、一定の時間内にある程度の問題数を解かなければなりません。初めは答えが合わなかったり、そもそも時間内に問題が一定数解けないということがばかりでした。そういったときに、応援してもらい、ときには厳しい言葉もかけられながら、上手になるために助けてくれた家族や友人がいました。そんな支えもありながら、何度も繰り返し練習していくことで、少しずつ、着実に解けるようになりまし。そうやって、できなかったことでも繰り返し努力することによってできるよう

になっていくそろばんにのめり込みました。大会にも出場するようになりました。始めは入賞することもできませんでしたが、回数を重ねるにつれ、どんなことができるようになる最終的には県の大会で優勝することができました。

こういった経験を通して、何を学ぶにしても決して楽な道はなく、挫折があったから強くなり、達成したときの喜びが大きくなる。人は諦めない気持を持つことが大事なのだと思います。この思いを忘れずに、これからも精進していこうと思います

4月号は井田の玉置草人さんです。藤田さんからは、「長い付き合いですが、いつもありがとう。落ち着いたらご飯でも行きましよう。」



3月

町の人口 - population -	
令和3年1月末現在(前月比)	
人口	10,715(+4)
男	5,001(-3)
女	5,714(+7)
世帯	5,222(+11) (外国人を含む)
主な電話番号 - telephone -	
役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策室)	(33)0335
役場産業振興課	(33)0336
役場基盤整備課	(33)0357
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場みらい健康課	(33)0355
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
相野谷診療所	(34)0011
鵜殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鵜殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119
おかけ間違えないように！	

まどぐち国民年金

学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳になると、国民年金に加入したことを知らせる文書が届きます。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が利用できます。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下である

ことが条件です。

【所得の目安】118万円+(扶養親族等の数×38万円)

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合は、4月初めに再申請の用紙が届きます。

引き続き、学生納付特例制度の申請を希望される場合は、必要事項を記入のうえ、ご返送ください。

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金担当(☎33-0337)までお問い合わせください。

3月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、3月17日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

ふれあい農園の入園者を募集

グリーンツーリズム推進委員会は、ふれあい農園の入園者を次のとおり募集しています。

【場所・募集区画】

井田(ハセデ池となり)9区画(1区画約30㎡)

【利用料金】1,000円/月

【申込期限】随時受付(先着順)

【申込先】役場産業振興課※印鑑を持参

▼詳しくは、役場産業振興課(☎33-0336)までお問い合わせください。

文化協会の会員を募集

町文化協会は、令和3年度

の会員を募集します。

町文化協会は、町内文化団体および個人をもって構成する会で、芸能発表会、文化講演会などを開催しています。

入会される方は4月9日(金)までにまなびの郷までお申し込みください。継続の方も、新たにお申し込みください。

年会費は大人500円、高校生以下250円です。

▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

4月から協会けんぽの保険料率が変わる

令和3年度の協会けんぽ三重支部の健康保険料率お

よび介護保険料率(全国一律)は3月分(4月納付分)より引き上げられます。

※対象者は、全国健康保険協会三重支部発行の健康保険証をお持ちの方です。

【健康保険料率】
現行…9・77%
↓3月分から…9・81%
(引き上げ)

【介護保険料率】
現行…1・79%
↓3月分から…1・80%
(引き上げ)

▼詳しくは、全国健康保険協会三重支部(☎059-225-3317)までお問い合わせください。

アイヌの方々のための電話相談窓口を開設

公益財団法人人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しています。嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などの相談もお受けしています。お気軽にご相談ください。

【受付】月～金曜日(祝日、12月29日～1月3日を除く)
【時間】午前9時～午後5時
【相談専用電話】アイヌの方々

のための相談専用フリーダイヤル(☎0120-771-208)

【料金】無料

▼詳しくは、公益財団法人人権教育啓発推進センター(☎03-5777-1802)までお問い合わせください。

未来につながる相続登記

不動産を相続した後、長期間相続登記をせず、放置しておく、①相続人の確定が難しくなる。②相続登記の手続き費用が高額になる。③不動産の売却やローンの手続きがすぐにできない。④不動産が適正に管理されず、環境が悪化する。などの問題が発生する可能性があります。

大切な不動産を次世代に引き継ぐため、相続登記の手続きを進めましょう。

▼詳しくは、津地方法務局熊野支局(☎0597-85-2310)までお問い合わせください。

人権擁護委員に保田啓一さんを任命

令和3年1月1日付で、保田啓一さん(成川)が、法務大臣より人権擁護委員に任命

され、3期目となります。

任期は、令和3年1月1日から令和5年12月31日までの3年間となります。

▼詳しくは、役場福祉課(☎33-0339)までお問い合わせください。



保田啓一さん

林業退職金共済制度について

林業退職金共済制度(林退共)は昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

●掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。

●掛金の一部を国が免除し

ます。

●雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

▼詳しくは、独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部(☎03-6731-2889)までお問い合わせください。

「無料法律相談」開催

【日時】①3月18日(木)

②4月1日(木)

午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内

【会場】役場1階相談室

【予約方法】①3月10日(水)、

②3月24日(水)までに、役場総務課まで電話予約

▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

今月(3月)の「紀の宝みなと市」

【日時】3月13日(土)

午前9時から11時

【場所】鵜殿港

▼詳しくは、役場産業振興課(☎33-0336)までお問い合わせください。

AM8:30～11:00
モーニング500円が
半額
※広告持参の方限定
※1枚につき2人、1回のみ利用可。ご利用の際は直接カウンターに直接この券をお渡しください。

ウミガメ公園
エサやり体験
無料券
※1枚につき1人、1回のみ利用可。土日も使用可。

お弁当・スイーツが
17時以降 **半額**

ウミガメ公園 ☎ 0735-33-0300

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

訪問リハビリ・通所リハビリ

理学療法士による
個別リハビリ訓練を行います

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

とみむろクリニック

紀宝町シルバー人材センターでは 会員を募集しています (60歳以上の方)

お持ちの技術を生かして、地域に貢献してみませんか?
みかん採り、家の掃除、草刈り、剪定など

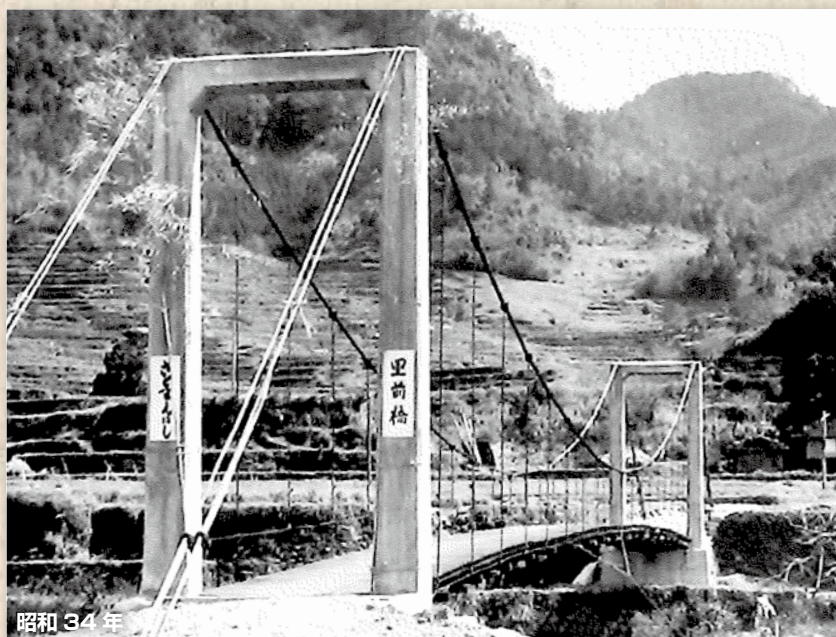
☎ 0735-32-1212

写真で振り返る 今昔物語

その43

里前橋

桐原地区



昭和34年

提供：仲さん



現在

今回は、桐原地区にある里前橋の写真をご紹介します。

この写真は桐原の仲尹万さんのお宅にあったもので、支柱のところに竹が着けられていることから、昭和34年の竣工式の日に撮影されたものだそうです。

この橋ができる前は、川に大きな平たい石が並べられており、それを飛ぶように伝って渡っていたそうで、昔は「石橋」と呼んでいたそうです。この橋が完成したことで、雨の日に飛び石が浸かっても渡れるようになりました。

写真のとおりこの橋は、つり橋で、当時は車が通れず、人の往来だけだったそうです。

その後、昭和51年に車が通行できる現在の橋となり、平成25年には、耐震補強工事が行われ、現在の状態となっています。

— 昔の風景写真を募集します —

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただきます。このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

ひやうてい

三重県広報コンクール (町部)で特選を受賞

「令和2年三重県広報コンクール」の審査が先日行われ、老いじたくの特集などを掲載した「広報きほう12月号」が広報紙部門(町部)で特選を、広報きほう2月号20〜21ページが組み写真の部で入賞しました。

これもひとえに、取材やインタビューを引き受けていただいた方々をはじめ、広報に関わっていただいたみなさんのおかげです。本当にありがとうございます。

これからもみなさんに楽しんでいただける広報紙を目指しがんばりますので、応援よろしくお願いします。
(もうすぐ広報4年生 田中健太郎)



広報の部(町部)
特選の広報12月号

新コーナー誕生!

今月号の広報から新コーナー「FireReport〜こちら紀宝町消防団〜」が始まりました。こちらのコーナーは、紀宝町初の女性消防団員のひとり、田中さんが企画し、記事を作成されました。

記事にもありますが、消防団のみなさんは、消防以外にも風水害への対応、行方不明者の捜索、防災訓練の参加など多岐にわたり、町の安全のために尽力されています。

これまで広報ではあまり紹介できていない、こうした消防団の活動や消防団員たちを紹介されていく予定のことですので、お楽しみに。

(紹介された)団員募集中心! 愛野裕基

